



「普段」を充実し 備える

校長 高橋 泰三



保護者、地域の皆さま、暦は節分（2月3日）そして、立春（令和6年は2月4日）を迎える時期となりました。春の兆しが見え始める頃です。とは言え、まだ寒さ厳しい日もありますし、中学校ではインフルエンザ等で体調を崩してしまう子どもたちもおり、複数の欠席連絡を毎日のようにいただいております。市内の小中学校では学級閉鎖を余儀なくされていると、連日報告がございます。皆さまにおかれましても、引き続き体調管理にはくれぐれもお気をつけいただきますようお願いいたします。

生徒の皆さんへ。いよいよ2月になりました。今年は「うるう年」で29日までありますね。一日得した気分です。

3年生の皆さんは希望進路の実現において諸々準備を整えていることだと思います。上に書いたようにこの時期の体調管理は大変重要です。もちろん、試験本番の日には万全の体調で臨みたいものですが、「ラストスパート」にも全力で取り組めるようにしましょう。基本的なことですが、「手洗い」「うがい」「換気」「マスク」など、インフルエンザ等の予防策にも気を配ってください。

さて、1月中旬に「校長面接」を行いました。3年生の皆さんに、本番を想定した「質問」をしたり、服装や所作等のマナーなどを確認したりしました。その様子を見ていると、大変緊張していたようでしたが、質問にはしっかりと自分の言葉で答えて、またその内容も非常に具体的なものであり感心しました。そのような3年生を四中生としてとても誇らしく思います。私が気付いたことを「別紙」にまとめて配りましたので3年生の皆さんは振り返ってみてくださいね。そこに書けなかったことがあります。以前受け持っていた生徒から、「入試当日」の様子を色々聞く中で、実は「受験会場」や「待合室」だけではなく、受験する高等学校の最寄りの駅やバス停、その道中にも「先生」がいて様子を見ていたようだ、というのです。その生徒の思い違いかもしれませんが、他意はなく、たまたま「そこにいらっしやっただけなのかもしれませんが、皆さんはどの場面を誰に見られても、四中の生徒の一人として、誇らしく堂々として欲しいものです。普段の生活を充実させれば恐れることはありません。3年生全員の朗報(ろうほう)を心から願っています。

この時期になると思い出す国語の教材があります。2年生の皆さんはすでに学習したのですが、「言葉の力」というエッセイです。筆者は詩人の大岡(おおおか)信(まこと)さんです。7年前に亡くなってしまいましたが、大岡さんは28年もの間、毎日、新聞にコラムが掲載された詩人です。私はその「言葉の力」の内容がとても印象深く心に残っています。染色家の志村ふくみさんの話です。志村さんは嵯峨野に工房を構えていらっしやる染色家であり、随筆家としても有名な方で、紬織の重要無形文化財保持者として人間国宝にもなっておられます。今年100歳を迎えようとしておられますが、今も京都で活躍していらっしやるそうです。『…素人の気安さで、私はすぐに桜の花びらを煮詰めて色を取り出したものだろうと思った。実際はこれは桜の皮から取り出した色なのだ。あの黒っぽいごつごつした桜の皮からこの美しいピンクの色が取れるのだという。志村さんは続いてこう教えてくれた。この桜色は一年中どの季節でもとれるわけではない。桜の花が咲く直前のころ、山の桜の皮をもらってきて染めると、こんな上気(じょうき)したような、えもいわれぬ色が取り出せるのだ、と。…』初めてこのエッセイに触れた時の衝撃(しょうげき)は強烈でした。あらためて、志村さんがどれほどの時間をかけてこのことを見出したのか、どれほどの苦労を重ねてこの技術を獲得したのか、大岡さんが志村さんの「その言葉」を聞き『体がゆらぐような不思議な感じ』に見舞われながらも「その言葉」の力をエッセイで表現した詩人の感性の偉大さを考えます。同時に、桜の木がその時を我慢強く待って、咲くべき時に備えて幹中に「らしさ」をため込んでいる力強さ、「花が咲く」までにはそれに必要な時間と確実な木の営みが不可欠なことを思い知ります。

私たちの「花」はいつ咲くのでしょうか。咲く時期はそれぞれ違うでしょうし、咲く花も違うでしょう。でも「花」は急には咲かないのですね。うるう年の今年はオリンピックイヤーでもあります。「パリ」までの道のりは遠く険しいものと想像します。今年はそのような選手の「声」を聴く機会も多いでしょう。トップアスリートから学ぶことも多いと思います。

四中の桜のつぼみはまだ小さく固いですが、その中では着々とした営みが進んでいるはずで。私たちもそうありたいものです。



2月の予定

日	曜	行事等	部活	給食
1	木		○	○
2	金	1年百人一首大会 公立前期願書受付(一括受付)	○	○
3	土			
4	日			
5	月		○	○
6	火		○	○
7	水	実行委員会(後期総括) 平和学習講話(2年)	×	○
8	木		○	○
9	金	漢検	○	
10	土	建国記念の日 私学入試		
11	日	私学入試		
12	月	振替休日 私学入試		
13	火		○	○
14	水		×	○
15	木	公立前期選抜入試	○	△
16	金	公立前期選抜入試 2年花ボラソフィアの輪	○	○
17	土			
18	日			
19	月		×	○
20	火	公立前期選抜追検査	×	○
21	水	公立前期選抜追検査	×	○
22	木	公立前期選抜発表	×	△
23	金	天皇誕生日	×	
24	土		×	
25	日		×	
26	月	期末テスト	×	×
27	火	期末テスト	×	×
28	水	期末テスト	×	×
29	木	公立中期願書受付(一括受付)	○	○

社会福祉協議会の赤い羽根共同募金を活用して本年度も福祉図書を寄贈していただきます。図書館にて図書員会で贈呈式を行います。

来年度、2年生の沖縄修学旅行の事前学習として、京都府立大学の奥谷三穂さんを講師としてお招きし、講話をいただきます。

15日(木)と22日(木)の給食は、3年生入試と合格発表のため、1、2年生のみとなります。3年生は4時間目終了後下校となります。

3月の予定

7日(木) 実行委員会

公立中期選抜入試

5日(火)～21日(木) 朝読書

15日(金) 卒業式

18日(月) 公立中期選抜発表

22日(金) 修了式



※2月、3月とも予定は変更になることがあります。あらかじめ御了承ください。

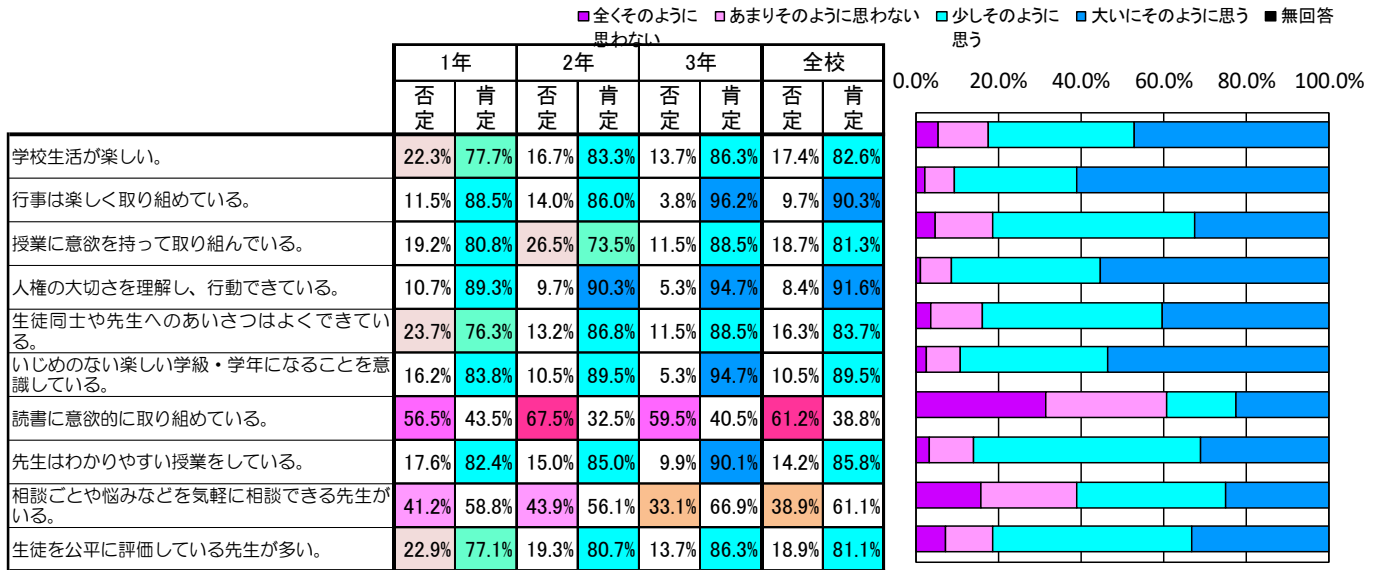
保護者様へ

就学援助制度についてお知らせします。就学援助制度とは、生活保護を受けている世帯(保護者)及び、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の家庭に対して行う経済的な援助です。

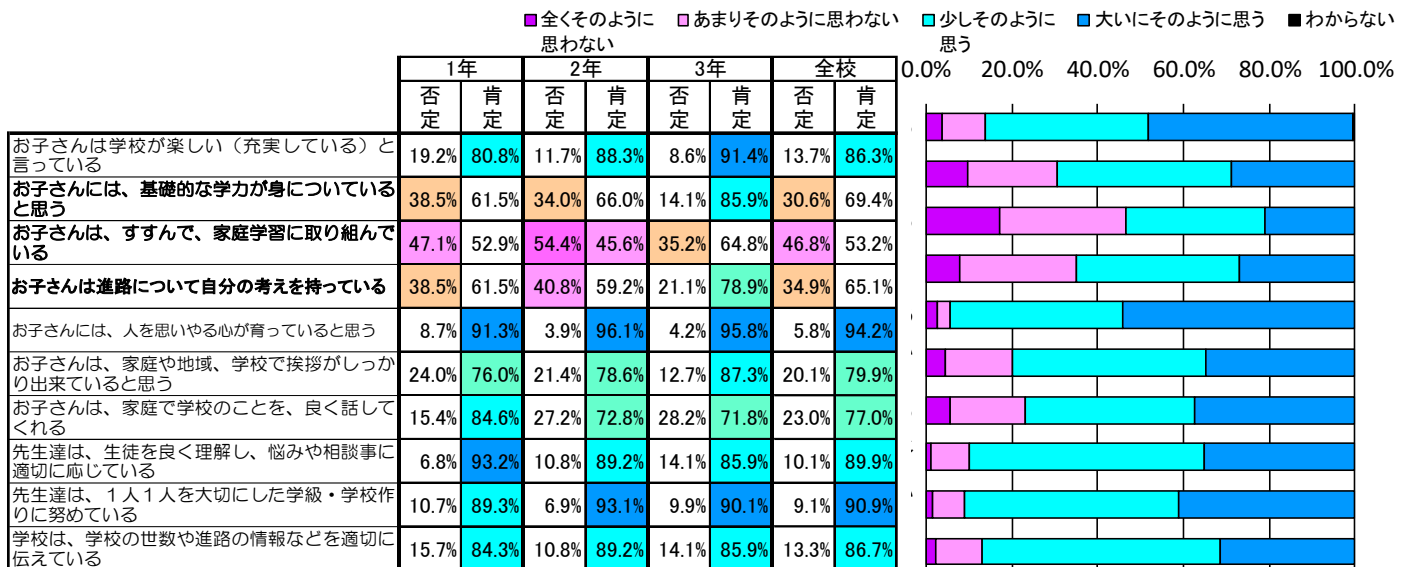
保護者の皆様に御説明する機会がなく周知されていないこともあるかと思いますが、本校ホームページでも紹介させていただいておりますので、よろしければ御覧ください、必要に応じて書類等も随時ダウンロードし、申請をしてください。

また、御質問等があれば本校または学校教育課学務係(Tel955-9544)まで御連絡ください。

学校評価 生徒アンケート(全体)



学校評価 保護者アンケート(全体)



2 学期末に生徒全員と三者懇談でお越しいただいた保護者の方を対象に『学校評価アンケート』を取り、上記のような結果となりましたのでご報告いたします。

生徒も保護者も「大いにそう思う」「どちらかといえばそう思う」という肯定的評価が、8 割近くの項目で見られ、一定、満足度が高い状態で過ごされているということが明らかになりました。

その上で特徴的なことは、生徒アンケートでは毎年の課題ですが、「意欲的に読書に取り組めていない。」という実態です。日本をWBC優勝に導いた栗山監督やサッカーの本田圭佑さん等トップアスリートの中にも読書家で知られている人は数多くいます。今は忙しいかもしれませんが、将来の自分への投資だと思って、時間を見つけて読書に励んでほしいものです。また、「相談事や悩み事を気軽に言える先生」の割合が低いという傾向も見られました。中学生なので「悩み事相談はまずは友達だ。」という人も多いと思いますが、私たちも生徒たちの様々な困り感に寄り添える教員を目指して改善に努めたいと思います。

保護者アンケートでは、ご家庭での「進んで家庭学習は行えていない。」実態が明らかな一方、学年が上がるにつれて「基礎学力が身についている。」と評価されています。もしかすると、各ご家庭や周囲の大人の努力の賜物で力がついているのかもしれませんが。確かに与えられる勉強でも中学生くらいまでは基礎力はつきます。しかし、そこから先は自ら求めて学ばなくては伸びていきません。自主的、主体的な学習習慣をぜひ獲得してください。

これらの結果を、今後の学校生活の様々な場面で改善点として生かしていきたいと思っております。